

第 7 3 回 長野県四地区対抗柔道大会要項

- 1 主 催 長野県柔道連盟
- 2 共 催 (公財) 長野県スポーツ協会
- 3 主 管 中信柔道連盟
- 4 後 援 長野県・長野県教育委員会・(公社)長野県柔道整復師会
- 5 日 時 令和 8 年 1 0 月 4 日 (日) 開会式 午前 1 0 時
- 6 会 場 ANC アリーナ サブアリーナ
安曇野市豊科高家 4500 番地 1 ☎ 0263-73-1600
- 7 競技種目 男女混合団体の部
- 8 チーム編成 監督 1 名 コーチ 2 名 選手 3 8 名 (内訳は下記のとおり。) 計 4 1 名
【小学生】女子 2 名 男子 4 名 (小学 5 年生以上)
【中学生】女子 2 名 男子 4 名
【高校生】女子 2 名 男子 4 名
【一 般】女子 4 名 男子 弐段以下 6 名 男子 3 段 6 名 男子 四段以上 4 名
- 9 出場資格 (1) 全日本柔道連盟に登録した者であること。
(2) 出場地区に居住しているか勤務している者、または通学している者であること。
(県外の大学等に在学している者の出場は認めない。)
(3) 警察官特錬生は 1 チーム登録 3 名以内、出場 2 名以内とし、出身高校及び中学卒業の所属所在地からも出場できる。
警察官特錬生以外の警察官及び刑務官に関しては出場制限を設けず、現勤務地または出身高校及び中学の所在地からも出場できる。
- 10 試合方法 (1) 男子・女子混合戦として紅白点取り試合方法による。
(2) 勝敗は勝率高点法により決定し、同点の場合は 1 回の代表戦を行う。
代表戦は「引き分け」の選手から抽選で 1 組を選び GS 方式により勝敗を決定する。
(3) トーナメント方式により順位を決定する。
(4) 対戦は出場登録選手のうち、次の 1 9 名の選手で試合を行う。
女子：小学生 1 名、中学生 1 名、高校生 1 名、一般 2 名
男子：小学生 2 名、中学生 2 名、高校生 2 名、
一般 弐段以下 3 名、参段 3 名、四段 2 名
※高校生の一般への出場は認めない。
※一般男子において、各段位に欠員が生じた場合は、一段位下の者を出すことができ、出場順は各区分とも段位の低いものから出場する。

- (5) 試合順
 - (第1試合) 小学生女子
 - (第2・3試合) 小学生男子
 - (第4試合) 中学生女子
 - (第5・6試合) 中学生男子
 - (第7試合) 高校生女子
 - (第8・9試合) 高校生男子
 - (第10・11試合) 一般女子
 - (第12・13・14試合) 一般男子2段以下
 - (第15・16・17試合) 一般男子参段
 - (第18・19試合) 一般男子四段以上

11 試合規則

大会は「国際柔道連盟試合審判規定」で行う。

- (1) 「国際柔道連盟試合審判規定の団体戦への全柔連導入について」及び大会申し合わせ事項により行う。
- (2) 勝敗の決定方法は「一本」「技あり」「有効」「僅差」の4種類とし、それに満たない場合は「引き分け」とする。
- (3) 「僅差」とは、双方の選手間に技による評価（技あり・有効）がない、または同等の場合、「指導」差が2あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとし、1差であれば「引き分け」とする。
- (4) 試合時間は、全対戦ともに3分とする。
- (5) 「選手登録者」以外は出場できない。
- (6) 小学生・中学生の対戦は「少年大会試合審判規定」を適用する。
- (7) 高校生の対戦は「高体連ルール」を取り入れて行う。

12 脳震盪対応について

- (1) 大会1ヵ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- (2) 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
- (3) 練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。
- (4) 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

13 皮膚真菌症（トングランズ感染症）について

発生の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わし、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において適切な治療を行うこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

14 感染予防対策について

大会参加者は体調管理に努め、大会当日に感染の疑いのある症状を有している場合は参加しないこと。

15 組み合わせ

試合当日：午前9時20分より試合会場で各地区代表者により抽選を行い決定する。

16 審判・監督会議

試合当日：午前9時20分より試合会場で行う。

- 17 表 彰 (1) 優勝、準優勝、第3位及び第4位のチームを表彰する。
(2) 優勝チームには優勝旗と優勝カップを贈る。
(3) 10年出場選手は開会式に表彰する。
- 18 申し込み 所定の用紙に必要事項を記入し、9月20日（日）までにメールにて、下記の中信柔道連盟事務局へ申し込むこと。

住所	〒390-0874 松本市大手 1-5-9 サーパス大手イーストサイド 103		
	中信柔道連盟事務局	柴田 大蔵	
電話	090-5573-4290	E-mail :	sibataku@384.jp

- 19 そ の 他 (1) 試合中負傷等の事故が生じた場合は、主催者が応急処置のみ行い、その他一切の責任を負わない。
(2) 各連盟、参加団体はスポーツ障害保険に必ず加入すること。
(3) 10年出場選手表彰の該当者は大会申し込みと同時に提出すること。
(4) 大会会場（建物）内において大会関係者（選手・役員・観客等）に対して、暴言・暴力・わいせつ等の各種ハラスメント行為を行った者は、長野県柔道連盟への加入の有無を問わず、大会長等が会場（建物）からの退去を命ずることができる。